

# 所信表明



## 上山町長 5期目へ初登庁

9月6日(金)、多くの町民や職員が迎えるなか、初登庁式が行われました。職員や町民の方から大きな花束を手渡され、「総仕上げの5期目として、安心して暮らせる町、そして県下に誇れる町を作っていく覚悟で今日から仕事に就いていきたい」と抱負を語りました。

私は、就任当初より一貫して、「安心で安全なまちづくり」と「誇れるまち湯浅」を公約に掲げてまいりました。これまで4期に渡り、この大きな2つの柱のもと、公共施設の耐震化や建替えといった防災対策や駅前周辺整備事業など、湯浅町における長年の懸案事項を財政状況の健全化と併せて着実に成し遂げてまいりました。5期目となるこれから4年間は、これまでの16年間で形となつてきましたまちづくりの集大成でありますと想っております。今年6月には新しい柄原ボンプ場の供用を開始し、現在は、旧ポンプ場の撤去、流入管きょやバイパスゲート等の整備を進めていると

も、地域の方々の声をお聞きしながら、他の公共施設のように避難施設としての機能を兼ね、あらゆる人権課題の解決に資する施設、また生涯学習の拠点にもなる湯浅町に適した施設となるよう建替えを進めてまいります。このようなハード面の整備を着実に推し進めることで、より強固に「安心で安全なまちづくり」を実現してまいります。

また、人口減少に歯止めをかけるための施策として、若年世代の婚姻等に伴う経済的不安の軽減を目的とした新生活支援事業補助金の創設や、定住促進奨励金、出産祝い金の増額などによる若年層や子育て世帯への支援を行ってまいります。教育面では、給食費の無償化は県内においても早期に実現し、町立小中学校に通う児童・生徒

からの4年間、湯浅町の継続的な発展と「誇れるまち湯浅」を将来へ引き継いでいくよう、これまでの協力のもと、そして職員とともに一丸となつて取り組んでまいります。



9月1日(日)、任期満了に伴う湯浅町長選挙が執行され、現職の上山章善氏が再選されました。

令和6年第3回湯浅町議会定例会の開催にあたり、上山町長が所信表明を行いました。町長の想いをお伝えします。

私は、就任当初より一貫して、「安心で安全なまちづくり」と「誇れるまち湯浅」を公約に掲げてまいりました。これまで4期に渡り、この大きな2つの柱のもと、公共施設の耐震化や建替えといった防災対策や駅前周辺整備事業など、湯浅町における長年の懸案事項を財政状況の健全化と併せて着実に成し遂げてまいりました。5期目となるこれから4年間は、これまでの16年間で形となつてきましたまちづくりの集大成でありますと想っております。今までは、新しい柄原ボンプ場の供用を開始し、現在は、旧ポンプ場の撤去、流入管きょやバイパスゲート等の整備を進めていると

これらの事業に加え、町内には老朽化した施設の課題がございます。本格的に建替え事業に着手しました湯浅斎場は、令和8年度の新施設供用開始に向け進めています。さらに、総合センターにつきまして

## 町長所信表明 (一部抜粋)

令和6年第3回湯浅町議会定例会